

言語検診判定用紙

()さんのご家族の皆様へ

本日の耳鼻咽喉科就学時健診で、担当医よりことばの発達や発声等をもう一回耳鼻咽喉科で確認してもらってください、との結果でした。

短時間の健診ですので、お子様の発音が悪いと診断したわけではありません。念のためにもう一回確認させてください、という結果ですのでご安心ください。

●お子さんの発音・発声等で気になった所は“○”のついている所でした。

もう一度、耳鼻咽喉科外来にて確認させて下さい。

- ・「キリン」が、キイン・チリン・/キ/or/リ/の側音化・()に聞こえるようです
- ・「ゾウ」が、ドウ・ドー・ジョウ・()に聞こえるようです
- ・「ハサミ」が、ハタミ・ハシャミ・()に聞こえるようです
- ・「テレビ」が、テエビ・テベイ・テビレ・()に聞こえるようです
- ・()が()に聞こえるようです
- ・吃音・側音化・口蓋裂・舌小帯短縮症 の可能性があるかもしれません
- ・その他()

●この用紙をお持ちいただき、耳鼻咽喉科に受診して下さい。

※既に、ことばの教室等に通っているお子様も、今まで「ことば」に関して耳鼻咽喉科に受診した事がなければ、ことばの教室の先生とご相談の上、必要なら耳鼻科医の診察をお勧めいたします。

耳鼻咽喉科 外来ご担当先生へ

就学時健診で上記の点が気になりました。健診時の短時間の診察の結果ですので、たまたま異常に聞こえてしまった可能性もあります。ご多忙のところ申し訳ありませんが、念のためにご確認ください。必要でしたら聴覚障害の有無も念のためご確認ください。

言語異常の再現性が確認され、診断や治療が必要と考えられる場合は、貴院にてそのまま御加療いただくか、言語異常疑い児の『紹介先一覧』を参考に紹介ください。

令和 年 月 日
就学時健診 耳鼻咽喉科担当医